

# 「いわてポートセミナー2018」を開催

港湾課



当日は昨年を大きく上回る約230名に出席頂きました

平成30年2月7日（水）、東京都内で「いわてポートセミナー2018」を開催しました。

本セミナーは、首都圏の荷主企業や船社等に向けて、本県港湾の利活用や臨海部工業用地への企業立地を強くPRするために実施しているもので、今回で16回目の開催となります。

冒頭、達増知事が「世界を結び 未来を拓く いわての港」と題し、東日本大震災津波からの復旧復興状況や本県港湾の利活用促進に向けた取組などを紹介した後、遠藤久慈市長、山本宮古市長、野田釜石市長及び戸田大船渡市長が、各市所在港湾の概要やセールスポイントなどをPRしました。

本県初のフェリー就航やガントリークレーンの整備、クルーズ船誘致活動など、現在取り組んでいるトピックスを紹介し、港湾の活性化を通じてふるさと振興を図っていくことを強力にアピールしたところです。

当日は、約230名の参加をいただき、本県港湾の利活用促進に向けた取組に熱心に耳を傾ける姿が見られました。また、セミナー終了後の情報交換会では、参加企業と本県港湾関係者による積極的な情報交換が行われ、本県港湾の一層の活性化を期待させるセミナーとなりました。

主催：岩手県

共催：岩手県港湾協会、久慈湾総合開発促進協議会、宮古港利用促進協議会、釜石港湾振興協議会、大船渡港振興協会



達増知事プレゼンテーション



遠藤久慈市長プレゼンテーション



山本宮古市長プレゼンテーション



野田釜石市長プレゼンテーション



戸田大船渡市長プレゼンテーション



情報交換会の様子